

暮らしの掲示板

消費者被害情報

豪雨災害から…

「大雨が降ったら自分の家は大丈夫かな？」
という不安に悪質業者はつけこんできます！」

突然訪問してきた業者に「先日の豪雨の影響で雨どいがゆがんでいる。火災保険で修理が出来るので、お金はかからない。」
と言われ、修理を申し込んだ。

しかし、保険会社に電話すると、工事費用の半額しか出ないと
言われ、業者に断ろうとしたら、「工事をしないなら、違約金を
三十%請求する!」と強く言われ、仕方なく違約金を支払った。

【トラブルに遭わないためには…】

・契約内容をしっかり確認し、その場で契約をしない
・支払っても諦めないで、相談を

【相談窓口】

・津山市地域包括支援センター

23-1004

・消費者ホットライン

(局番なし) 1888



8月号は…

- ・城東支部
 - ・新野東支部
 - ・倭文東支部
- をご紹介します



じば子の声と想いをつなぐ

プロジェクトの実施について 〜城東支部〜



新型コロナウイルス緊急事態宣言は解除されましたが、まだまだ地域の催しや集まりは自粛傾向にあります。そこで心配されるのが、地域住民のふれあいやつながりの機会が失われ、虚弱やひきこもりになりやすい高齢者(特に年齢の高い)の方とのつながりが途切れることです。

そこで、町内会長や民生委員、じば子のおうち実行委員等で検討し、地域のつながりを再確認するとともに再構築することを目的として、「じば子の声と想いをつなぐプロジェクト」を、七月四日に実施しました。その内容は、城東支部にお住いの八十五歳以上の一人暮らし高齢者約五十名を対象に、城東支部に住む子どもたちが書いたメッセージ入りはがきを、民生委員等が子どもたちと届けることで相互のつながりを実感できる活動です。

子どもたちが、一生懸命書いた手紙に、多くの高齢者の方から心こもった返事をいただきました。

この取り組みが、“絶対”
という方法ではないかも
しれませんが、これから
も城東支部では“できる
こと”を“できる方法”
で、みんなで進めていく
ためのきっかけになった
と思います。



助け合い、支え合い、

つながりの輪を広げて

〜新野東支部〜

新野東支部では、平成二十六年八月に小地域ケア会議を立ち上げました。

町内会長や民生委員・児童委員、評議員、愛育委員・栄養委員、消防団、子ども会、PTA、駐在所等を構成委員とする防犯・防災会議に併設し、三ヶ月に一回程度、会議を開催し、防災・防犯と福祉に関することを掛け合わせた協議を行っています。

これまで「地域課題チェックシート」「地域支え合いマップ」「高齢・独居世帯名簿」「新野東セーフティカード」を作成する等、高齢者世帯を中心とした様々な取り組みをしてきました。

近年では、若い世代にも目を向けた活動をしていきたいと考え、世代間の交流を深めることを目的に三世代交流ウォーキング大会を行なっています。

また、毎年、防災訓練を行なっており、訓練の中では愛育委員が炊き出し防災食づくりなどを行っています。

今後は、更に多くの人を巻き込んだ地域づくりを進めていきたいと思っています。



安心して暮らし続けることが

できる地域づくり

〜倭文東支部〜

倭文東支部では、平成二十六年に

小地域ケア会議が立ち上がりました。話し合いや支え合いマップをもとに地域の現状や課題等を出し合い、様々な取り組みを行ってきました。

平成三十年には、常時の見守りや緊急時の連絡体制を整えるため、世帯票や緊急連絡カードの整備を行いました。

緊急連絡カードには、各町内会の避難場所を記載し、避難所の周知も併せて行いました。

昨年度は、認知症の方への声掛けや対応方法について学びたいという意見から、認知症あったか声かけ模擬訓練の開催に向けて協議しました。年度末に開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で延期になり、今年度開催する予定です。

今後も誰もが安心して暮らし続けることができる地域を目指して、頑張っていきます。



次回の笑地域つうしんは…

- ・鶴城支部
- ・高倉支部
- ・西加茂支部

など、紹介予定です。

お問い合わせ先（発行元）

〒708-0004 津山市山北520（津山市役所1階）

津山市地域包括支援センター（担当：松尾・坂手・有元・新免）

TEL：0868-23-1004 FAX：0868-23-1005

